



校長室の窓から

「南高祭を終えて」

4月からのコロナ禍のもと、数々の南高らしさを受け継いできた行事が中止になり、先輩から後輩へと南高の伝統や魅力を伝える機会がなくなっていく中、時間短縮や観覧者の制限、3密を避ける工夫など取り入れて「南高祭（体育祭と文化祭）」を実施することができました。今年の南高祭のテーマは「∞（Infinity）～輝け！僕らが創る新章～」でした。このテーマには、「今まで経験したことのない世界を経験することになった今、みんなが全力で取り組むことにより無限大の力を発揮し、南高祭を自分たちにとって新たな幕開けにしたい」という想いが込められています。

まずは、「体育祭」についてです。観覧者は3年生の保護者（1家庭2人まで）のみという制限を設け、プログラムも短縮した形で実施しました。台風の影響で1日前倒しの実施になり、準備期間が短くなったにもかかわらず、非常に盛り上がる記憶に残る体育祭になったのではないかと思います。保護者の皆様には、お忙しい中、多くの方にご観覧いただきありがとうございました。また、飲料バザーにおいては、延べ35名の方に協力を得て実施していただくなど、多くの方々のご支援、ご協力のお陰様で充実した素晴らしい体育祭を行うことができました。改めて感謝申し上げます。

次に「文化祭」についてです。生徒及び教職員のみの参加で、コロナ感染予防対策のため収容人員の多いアルカス佐世保において文化部の発表を中心に行いました。準備をする時間は放課後や休日の部活動が活動できる時間帯のみの限られたものでしたが、それぞれの文化部が日頃の活動の成果を発表してくれました。また、オープニングやエンディングなどには、この文化祭を必ず成功させるのだという58名の実行委員の熱い想いが伝わるものでした。思い出に残る文化祭になったと同時に貴重な経験をしたと思います。

ところで、お茶の水女子大学名誉教授で15年ほど前に出版されベストセラーにもなった「国家の品格」の著者でもある藤原正彦先生は「21世紀を担う子供たちにとって重要な3点」について次のように述べられています。

「1つ目は『論理的思考力』。筋道を立てて考える力、先を見通す力です。2つ目は『知識』。我々は生まれた時から、いろいろな知識を吸収し、学ぶことで世界が広がっていきます。まず、知識がないと考えは深まりません。3つ目は『情緒力』。これは喜怒哀楽のような生まれつき持っているものではなく、『懐かしさ』とか『ものごのあわれ』など、教育によって培われるものです。美しいものに感動する力です。3つの中で、この『情緒力』が一番重要だと思います。そして、その『情緒力』は、幼いころの砂場遊び、野山を走り回る、小説に涙する、失恋するなど、あらゆる経験で培われると思います。」

体育祭と文化祭を通して生徒たちが得た、友情、連帯感、達成感、人を動かす難しさなどの貴重な経験をしたことで、まさに「情緒力」を培う経験につながったと思います。南高祭を節目に学校は次の段階に入ります。勉強の秋、スポーツの秋、読書の秋などと言われるように、秋は何をするにも適した季節です。3年生はもちろん1、2年生も一人一人が高い目標を持って、やるべきことに全力で頑張れるよう職員一同一所懸命サポートしていききたいと思います。ご家庭でも、南高祭について、生徒たちの汗と涙の結晶を家庭団らんのお話にしていただければ幸いです。



体 育 祭

今年の体育祭は、新型コロナウイルス感染症対策のため競技数を削減して実施いたしました。また、総練習を予定していた日に台風9号が、体育祭実施予定日には台風10号が最接近したため、総練習と体育祭の日程を前倒して実施することとなりました。体育祭の実施については、延期して開催することも検討しましたが、「少しでも多くの保護者の皆様にお子さまの頑張っている姿を見て頂きたい」という思いで、土曜日に前倒ししての開催を決定いたしました。前日から当日の朝まで天候が不安定ではありましたが、予定していた内容をすべて実施することができました。保護者の皆様には、お足元の悪い中に多数ご観覧頂き感謝申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症対策へご協力頂き誠にありがとうございました。

今年の南高祭のテーマは「∞(Infinity)～輝け！僕らが創る新章～」でした。新型コロナウイルス感染症の影響で制限されることが数多くあり、台風の影響で準備期間も短くなる中、各ブロックとも3年生を中心に創意工夫を凝らし、限られた環境の中で競技・演技ともに最高のパフォーマンスを披露してくれました。テーマに込められた思いの通り、この体育祭が生徒自身の無限大の可能性へ新たに挑戦するきっかけとなってくれるものと思います。

詳しい情報やその他写真については
こちらへアクセス



総合優勝	Aブロック
競技の部	Aブロック
舞踊コンクールの部	Bブロック
応援合戦の部	Aブロック
パネルの部	Cブロック

文化祭

詳しい情報やその他写真については
こちらへアクセス



∞ (Infinity) ～輝け！僕らが創る新章～

「∞ (Infinity) ～輝け！僕らが創る新章～」をテーマに掲げた文化祭。今年は、新型コロナウイルス感染症予防のため、検温・手指消毒・座席の間隔を取るなどの対策を行った上で、9月15日(火)の午後、アルカスSASEBOで開催しました。クラス発表を実施することはできませんでしたが、文化部を中心としてステージ部門、展示部門ともに大変見応えのあるものを創り上げてくれました。

文化祭実行委員会の制作によるオープニングムービーに始まり、邦楽部・放送部・バトン部・吹奏楽部と2組の有志によるパフォーマンスが披露され、会場は盛り上がりました。交流スクエアでは、九州大会に選出された美術部や書道部の作品をはじめ、写真部・家庭部・ESS同好会の作品が展示され、多くの生徒がその作品の前で足を止めて観覧していました。エンディングでは、大ホール全体が一体となり、AIの「ハピネス」に合わせて投げ上げられた紙吹雪に彩られ、参加者全員がかけがえのない思い出を共有することができました。

本開催にあたり、感染症予防のためとはいえ、会場の変更ならびに保護者様の来場をお断りしたことについて、ご理解とご協力を賜り、無事開催できましたことに、心より感謝申し上げます。



オンラインオープンスクール

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度のオープンスクールは、8月1日からの一ヶ月間web配信の形で本校のホームページ上で実施しました。配信内容は「生徒企画による学校紹介」や「部活動紹介」、「授業風景」、「入試情報」など今中学生に知って欲しい情報を掲載したのですが、この間の視聴者数を見ると佐世保市内だけでなく、県内や県外の方まで多くの方々にご視聴いただき、来校型のオープンスクール以上の情報発信をすることができました。ご視聴いただいた皆さまありがとうございました。

10月には、第2回のオープンスクールを実施します。次回は、中学生の皆さんに来校していただき、南高を実際に見て感じていただきたいと思います。感染防止対策を徹底して実施しますので、安心してご参加ください。詳細は担任の先生または本校広報部にお尋ねください。



WEBでのオンラインオープンスクールの一場面

10月行事予定 (予定)

- 10月 1日(木)～6日(火) 2学期中間考査(1・2年) 学年末考査(3年)
- 6日(火) 人生の達人セミナー(3年)
- 7日(水) 地域清掃(1・2年) 100日前集会(3年)
各種委員会・生徒協議会
- 8日(木) 歯科検診(1・2年)
- 9日(金) 歯科検診(2・3年)
- 10日(土)～11日(日) 対外記述模試(3年)
- 10日(土) 三校ハイレベル模試(2年)
- 12日(月) 第2回オープンスクール(市内中学生対象)
- 13日(火) 眼科検診(1年)
- 14日(水) 耳鼻科検診(1年)
- 15日(木) 高大連携出張講義(2年)
- 17日(土) Sプロ(3年)
第2回オープンスクール(市外中学生対象)
- 19日(月)～23日(金) 佐南オープンデー
- 21日(水) 芸術鑑賞会
- 24日(土) 第1回大学別模試(3年) Sプロ(2年)
- 30日(金) 人生の達人セミナー(1・2年)
- 31日(土) 対外実力(1・2年) 対外マーク模試(3年)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急に変更になる場合がございます。

